



新会員オリエンテーション ガイド

ライオンズ入門ガイド



Lions Clubs International

目次

新会員オリエンテーションのカリキュラム	4
ライオンズとは	4
所属クラブ	5
歴史	5
クラブ役員	5
伝統	6
選挙	6
アワード	7
奉仕活動と資金獲得活動	7
会員	7
例会	8
会費	8
予算	8
コミュニケーション	8
地区および複合地区	9
組織体制	9
地区大会	11
コミュニケーション	11
ライオンズクラブ国際協会	12
歴史	12
「ライオンズ」の名称の由来	13
ロゴ	13
組織体制	13
国際会則及び付則	15
国際大会	15
国際本部	15
ライオンズクラブ国際財団	15
指導力育成	17
奉仕事業	18
会員増強	19
コミュニケーション	20
ライオンズIQテスト	21
ライオンズIQテスト 答え	22
オリエンテーション・チェックリスト	23



ライオンズとは

ライオンズは、自らの住む地域で、そして世界で、他者への奉仕に献身する男女の集まりです。200を超える国と地域に存在する48,000クラブ、140万人余りの会員は多くの点で異なりますが、「コミュニティとは自分たちが作るもの」という基本的信念を共有しています。人道奉仕だけでなく、仲間との交流やリーダーシップ・スキルの向上なども、ライオンズの特色です。



新会員オリエンテーション のカリキュラム

ライオンズとは

ライオンズは、自らの住む地域で、そして世界で、他者への奉仕に献身する男女の集まりです。200を超える国と地域に存在する48,000クラブ、140万人余りの会員は多くの点で異なりますが、「コミュニティとは自分たちが作るもの」という基本的信念を共有しています。人道奉仕だけでなく、仲間との交流やリーダーシップ・スキルの向上なども、ライオンズの特色です。

ビジョン声明文: 地域社会と人道奉仕におけるグローバル・リーダーを目指す。

使命声明文: 「ライオンズクラブを通じて、ボランティアに社会奉仕の手段を与え、人道的ニーズを満たし、平和と国際理解を育む。」

モットー: 「われわれは奉仕する」

スローガン: 「Liberty, Intelligence, Our Nation's Safety (自由を守り、知性を重んじ、われわれの国の安全をはかる)」

目的:

- ライオンズクラブという奉仕クラブを**結成**し、認証状を交付し、監督する。
- 各ライオンズクラブの事業を**統制**し、運営を標準化する。
- 世界の人びとの間に相互理解の精神を**つちかい**発展させる。
- よい施政とよい公民の原則を**高揚**する。
- 地域社会の生活、文化、福祉および公德心の向上に積極的関心を**示す**。
- 友情、親善、相互理解のきずなによってクラブ間の融和を**図る**。
- 一般に関心のあるすべての問題を自由に討論できる場を**設ける**。ただし、政党、宗派の問題をクラブ会員は討論してはならない。
- 奉仕の心を持つ人びとが個人の経済的報酬なしに社会に奉仕するよう**はげまし**、また、商業、工業、専門職業、公共事業および個人事業の能率化をはかり、道徳的水準をさらに高める。

道徳綱領:

- 職業に対する不断の努力が正しく賞賛されるように心がけ、自己の職業の尊さを**確信**すること。
- 事業を成功させて、適正な報酬や利益は受けるべきであるが、自己の立場を不当に利用したり、人に疑われる行いをして自尊心を傷つけてまでも利益や成功を**求めない**こと。
- 事業を遂行するにあたっては、他人の事業を妨害しないように心がけ、顧客や取引先に誠実であり、自己にも**忠実**であること。
- 世人に対する自己の立場や行いに疑いが生じたときは、世人の立場に立って**解決にあた**ること。
- 真の友情は損得の上に築かれるものでなく、心と心の触れ合いによるものであることを自覚し、手段としてではなく 目的として**友情をもつ**こと。
- 国家および地域社会に対する公民の義務を忘れず、かわらぬ忠誠を言動にあらわし、すすんで時間と労力と資力を**ささげ**ること。
- 不幸な人には同情を、弱い人には助力を、貧しい人には私財を**惜しまない**こと。
- 批判は謙虚に、賞賛は惜しみなく、建設を旨として破壊を**避ける**こと。

所属クラブ

歴史

クラブの歴史を知ることが新会員にとって、クラブに対する真の所属意識を持つために重要です。オリエンテーションの講師が、クラブの歴史を詳しく説明してくれるでしょう。

あなたがクラブのチャーターメンバーであるなら、仲間たちとともに、ご自身でクラブの歴史を築いていくことになります。

クラブ役員

理事会とも呼ばれるクラブの役員は、会長、前会長、副会長（複数の場合あり）、幹事、会計、奉仕委員長、マーケティング委員長、会員委員長、その他です。役員は毎年選出され、任期は国際協会の年度（7月1日～6月30日）と重なります。ライオンズクラブの業務の大半は、会長が任命する委員会によって遂行されます。

クラブのリーダーとしては、以下が挙げられます。

- **会長:**会長はクラブの最高執行役員を務め、クラブと理事会のすべての会合を主宰します。また、クラブ奉仕委員長、クラブ会員委員長、指導力育成委員長（クラブ副会長が兼任）で構成されるクラブ・グローバル・アクション・チームのファシリテーターも務めます。さらに、クラブの付則や規定に従って例会と特別会議を招集し、議事次第を立案し、各委員会の活動状況が確実に報告されるようにします。通常の選挙が正式に決定され、通知され、実施されるよう監督することも、会長の責任です。また、クラブが所属するゾーンの地区ガバナー諮問委員会の正規メンバーとして、同委員会に協力します。



- **前会長:**前会長は、必要に応じて現クラブ会長を支援し、助言を与えます。また、クラブのライオンズクラブ国際財団(LCIF)コーディネーターも務めます。
- **副会長(複数の場合あり):**会長が何らかの理由でその任務を遂行できない場合には、副会長が順位に従ってその職に就き、会長と同じ権限をもってその任務を果たします。各副会長は、会長の指示に従い、クラブのさまざまな委員会の活動を監督します。また、クラブ・グローバル・アクション・チームのメンバーとして、クラブ指導力育成委員長も兼務します。クラブ指導力育成委員長の役割は、会員の研修が特定・伝達・奨励され、会員の満足感と維持につながるようにすることです。
- **幹事:**会長と理事会の指導監督の下、クラブと地区・国際本部間の連絡役を務めます。幹事の責任としては、報告書の提出、クラブ記録の管理、クラブ会員に対する財務諸表の発行などが挙げられます。
- **会計:**会計は、クラブの財務すべてに責任を負います。その任務としては、幹事からすべての金銭を預かりクラブの債務を支払うこと、財務記録を管理すること、財務諸表を作成すること、財務報告書を提出するなどが挙げられます。
- **会員委員長:**会員委員長は、クラブのグローバル・アクション・チームのメンバーです。その任務としては、年間の会員増強目標と行動計画を立てて新会員を勧誘し、現会員の満足度を高めること、新会員が確実に効果的なオリエンテーションを受けるようにすること、地区が主催するグローバル会員増強チームの会議に参加することなどが挙げられます。
- **マーケティング・コミュニケーション委員長:**マーケティング・コミュニケーション委員長の責任は、クラブに対する地域社会の認識を高めるとともに、クラブの活動について会員に十分に伝えておくことです。その任務としては、報道機関・ソーシャルメディア・その他の有効な手段を通してクラブをPRすることや、効果的な通信物を通してクラブ会員がクラブ活動に参加するよう促すことなどが挙げられます。

- **奉仕委員長:**奉仕委員長は、クラブ・グローバル・アクション・チームのメンバーです。その責任には、地区グローバル奉仕チームと協力し、国際協会のグローバル重点分野に沿った年間の奉仕目標を伝達・設定することが含まれます。さらに、地域社会のニーズを見極め、クラブの活動がそれに沿ったものとなるようにすることも、奉仕委員長の責任です。

委員会:多くのクラブでは、すべての会員が何らかの委員会に所属しています。委員への就任は会員としての重要な役割の一つであり、全力を尽くす価値があります。運営委員会としては、出席、会則及び付則、大会、財務、ライオンズ情報、会員、プログラム、PR、接待、指導力育成などの委員会が挙げられます。事業委員会は一般に、主なライオンズの活動に沿って設けられています。クラブの事業と活動は、各委員長の指揮の下、クラブの委員会によって提案・進行されます。一般に、会長が会員と相談の上、委員長と委員を任命します。各委員会の委員長は定期的に委員会会議を招集すべきです。また、委員会業務の進捗状況を役員と理事に報告するため、理事会会議への出席を求められることがあります。

伝統

ライオンズ・ソングの斉唱、黄色いベストの着用など、クラブにはさまざまな伝統があります。オリエンテーションの講師が、クラブの伝統について説明してくれるでしょう。

選挙

クラブの役員は全員、7月1日から始まる任期に向けて毎年選挙で選ばれます。3月頃になると、クラブ会長が指名委員会を任命します。この委員会は、4月にクラブが票決する各クラブ役員の候補者を検討し、選定します。

アワード

ライオンズは、奉仕すること自体が喜びであると考えていますが、特別な功績や記念すべき節目はたたえられ、祝されるべきです。アワードや表彰を受けるのはまだまだ先のことと思われるかもしれませんが、入会直後から目指すことのできるアワードもあります。新会員を招請してライオンズクラブに入会させた場合や、新クラブの結成に協力した場合には、アワードが授与されます。いずれも、入会后すぐにでも受賞することが可能なアワードです。この他に、会員歴の長さ、目覚ましい奉仕活動、PRの取り組み、優れた指導力に対するアワードもあります。

奉仕活動や会員増強活動に対し、クラブレベルで会員に贈られるアワードとしては、以下が挙げられます。

- **会員キー賞:** 会員キー賞は、会員増強における効果的な勧誘活動の重要性を認め、一人のライオンがスポンサーとなって入会させ、その後1年と1日以上在籍している新会員の数に基づき贈られます。
- **シェブロン:** ライオンズクラブ国際協会は、会員の周年記念をシェブロン・アワードによってたたえます。シェブロンは、入会后10年目から5年刻みで贈られます。
- **会員のスポンサーに対する表彰:** 誰かをクラブに招請して入会させた会員は、特別なスポンサーピンとスポンサー証書によって表彰されます。新会員がキー賞に向けて加算されるには、同会員が1年と1日以上在籍している必要があります。
- **エクステンション・アワード:** エクステンション・アワードは、新クラブの結成に最も大きく貢献したとして、その年度の地区ガバナーの推薦を受けた2名のライオンズに授与されます。受賞者として推薦されたライオンは、最初の5つのクラブの結成に対して、それぞれ一つのメダルを贈られます。その後は、10、15、20、25、30、40、50、75、100、150のクラブを結成する度に、アワードのレベルが上がっていきます。本アワードを受賞できるのは、地区ガバナー、新チャーターメンバー、国際協会駐在員を除き、転籍チャーターメンバーを含むすべてのライオンです。エクステンション・アワードは、結成から1年と1日が経過した時点でそのクラブがグッドスタンディングであった場合に、受賞者に授与されます。

多くのクラブと地区では、会員の功績をたたえる独自の表彰プログラムも設けています。さらに、クラブ役員の功績も、さまざまなアワードで表彰されます。例えば、会員満足度向上アワードは、年度を通じて会員を純増させ、既存の会員を維持したクラブに授与されます。

奉仕活動と資金獲得活動

多くのクラブと地区には、毎年行っている主要奉仕事業があります。オリエンテーションの講師が、クラブの事業と新会員が貢献する方法について説明してくれるでしょう。

会員

ライオンズクラブの会員になると、友情で固く結ばれた仲間たちとともに、他者への奉仕という共通の目標に邁進していく機会が得られます。また、他者に対する同じ気遣いを通して、地域社会と国際社会を改善しながら、重要な個人的・専門的スキルを高めていくことができます。新会員に期待されるのは、できる限りの時間と労力を惜しみなく注ぎ、クラブ例会に出席し、委員会の業務を引き受け、ライオンズの目標と目的への理解を深め、クラブ役員を支援することです。

ライオンズクラブの会員であることには、以下のように数々のメリットがあります。

- 献身的に他者に奉仕する人々の世界規模のコミュニティに参加できる。
- 世界中のボランティアの支援体制と、ライオンズの奉仕を強化するためにスタッフが提供するツールを利用できる。
- 新しいリーダーシップ・スキルを養い、それらを実践に移すことができる。
- 奉仕することの充実感と、恵まれない人々を支援することの喜びを味わえる。
- 地域社会と国際社会双方のリーダーと交流できる。
- 奉仕の志を持った他の人々と友情や仲間意識を育める。
- ライオンズの一員として、地域社会で尊敬や信頼を集めることができる。

クラブでは、会員増強活動の一貫性が確保されるよう、3名で構成される「会員委員会」を設けることができます。委員は3年任期で選出され、1年目から順次委員、副委員長、委員長を務めます。1年が終了すると、会員委員長だけが委員会を退任します。副委員長は会員委員長に繰り上がり、残る委員が副委員長となります。そして、新たに1名のライオンが、空席を埋めるべく委員として選出されます。委員はこの体制によって経験を積むことができ、クラブにとって不可欠な会員関連活動に一貫性が生まれます。

例会

ライオンズクラブ国際協会は、クラブが例会を開くことを推奨しています。正会員は全員、例会に欠かさず出席すべきです。

会費

会員は、クラブ会費、地区会費、複合地区会費、そして国際会費を支払います。各クラブでは入会費と年会費を設定しており、これらはクラブの運営に充てられます。43ドルの国際会費は会員のために用いられ、ライオン誌の購読、オンライン/対面での指導力育成研修、法律顧問、保険加入、会員へのMyLionの提供といった経費に充てられます。モバイルとウェブ双方のアプリMyLionは、会員が奉仕を見つけて共有し、世界中の仲間とつながることができるよう設計されています。

予算

クラブの予算は、事業予算と運営予算の2種類に分けられます。事業資金とは、クラブが事業を通じて一般から集めた資金であり、その用途は地域社会や公共のニーズを満たすための事業に限定されています。運営予算はクラブの運営に充てられるもので、主にクラブ会費を資金源としています。

コミュニケーション

クラブはさまざまな方法で会員に情報を伝達しています。オリエンテーションの講師が、以下のようなクラブの情報伝達手段について説明してくれるでしょう。ただし、これらに限定されるものではありません。

- クラブ会報
- クラブのウェブサイトまたはEクラブハウス
- フェイスブックページなど、クラブのSNSページ

地区および複合地区

組織体制

クラブは地区を介して、ライオンズクラブ国際協会というより広い世界へとつながっています。世界中のライオンズクラブは約750の地区に分けられています。それぞれの地区には、35以上のクラブと1,250人以上の会員が存在します。地区ごとに1年任期の地区ガバナーが選出され、地区全体でライオンズの奉仕の使命が達成されるようにする責任を負っています。地区ガバナーの責任は、地区ガバナー、第一副地区ガバナー、第二副地区ガバナーで構成される地区ガバナー・チームが共同で担います。このチームは力を合わせて地区運営の全般を監督し、チームの戦略を立て、新会員の招請や新クラブの結成を促します。地区ガバナーはまた、キャビネット幹事兼会計を含む他の地区役員の監督にも当たります。地区キャビネットは、地区役員と各種委員会の委員長で構成されます。クラブの会長と幹事は地区キャビネットと頻りに連絡を取り合い、非公式の諮問委員会としての役割を果たします。

規模の大きい地区はリジョン(10～16クラブ)に分けられ、さらに各リジョンがゾーン(4～8クラブ)に分けられていることがあります。このような地区では、リジョン・チェアパーソンやゾーン・チェアパーソンも地区キャビネットと緊密に連携します。

複合地区は一定の領域内にある二つ以上の地区で構成され、その境界は一般に、国、都道府県、州などの行政区分と一致します。独立している地区は単一地区と呼ばれています。国際協会の規定に基づき、各複合地区は区域内の業務運営を監督するとともに、それぞれの複合地区会則及び付則に従い役員の選出、会議の開催、資金の運用管理、支払いの承認、その他の運営権限を行使できます。

地区および複合地区の役員としては、以下が挙げられます。

- **地区ガバナー**：地区ガバナーは、地区の最高運営責任者です。地区大会で選出され、1年間の任期を務めます。新ガバナーは国際大会の閉会と同時に就任します。地区ガバナーの責任は以下の通りです。
 - ・地区グローバル・アクション・チームのファシリテーターを務める。
 - ・本協会の目的を推進する。
 - ・ライオンズクラブ国際財団を支援および推進する。
 - ・地区大会、キャビネット会議、その他の地区会議に出席した場合には、その議長を務める。
 - ・国際理事会が求めるその他の任務を遂行する。
- **第一副地区ガバナー**：第一副地区ガバナーは、会員増強、新クラブの結成、地区行事の推進において地区ガバナーを補佐します。副地区ガバナーの具体的な責任は以下の通りです。
 - ・本協会の目的を推進する。
 - ・地区ガバナー・チームとグローバル会員増強チームの主な連絡役を務め、地区内で会員が増加し、新クラブが結成され、既存クラブが確実に成功するよう積極的に働きかける。
 - ・地区ガバナー、第二副地区ガバナー、グローバル指導力育成チームと協力して地区全体の指導力育成計画を策定・実施する。
 - ・地区ガバナー職に空席が生じた場合、その任務と責任を果たすことができるよう、地区ガバナーの任務を心得ておく。
 - ・地区予算の編成に参加する。
 - ・地区ガバナーが定めるその他の任務および業務を遂行する。
- **第二副地区ガバナー**：第二副地区ガバナーは、会員維持と、国際協会の各種プログラムに対する会員の認識向上において地区ガバナーを補佐します。また、グローバル指導力育成チームと地区ガバナー・チームの連絡役も務めます。

・**キャビネット幹事/会計:**キャビネット幹事兼会計は、地区ガバナーの監督の下、地区の議事録、報告書、資金の記録と管理に責任を負います。

・**リジョン・チェアパーソン:**この役職の設置は任意です。キャビネットの一員として通常地区ガバナーから任命を受けますが、選挙で選ぶ地区もあります。リジョン・チェアパーソンは、地区ガバナーの指導監督の下、リジョンの最高運営責任者を務めます。その任務としては、リジョン内のゾーン・チェアパーソンの監督、地区ガバナーによって割り当てられた地区委員会の監督、新クラブの結成、弱体クラブの強化などが挙げられます。

・**地区委員長:**地区委員会の委員長は、地区ガバナー、リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソンが各区域内のクラブと連携できるよう支援します。地区ガバナーの判断で下記以外の地区委員長を加えることもできますが、国際協会が公式に設けている地区委員長職は以下の通りです。

- ・大会
- ・名誉
- ・情報テクノロジー
- ・糖尿病
- ・環境
- ・国際関係
- ・レオクラブ
- ・平和ポスター・コンテスト
- ・PR及びライオンズ情報
(マーケティング・コミュニケーション)
- ・リーディング・アクション・プログラム
- ・視力保護、教育及び活動
- ・青少年(ライオンズ青少年奉仕の機会)
- ・ライオンズクエスト

・**ゾーン・チェアパーソン:**ゾーン・チェアパーソンは地区ガバナーおよび/またはリジョン・チェアパーソンの指導監督の下、ゾーンの最高運営責任者を務めます。その責任は、ゾーン内の地区ガバナー諮問委員会の委員長を務めること、新クラブの結成に積極的に取り組むこと、ゾーン内の全クラブの活動や状態を報告することです。キャビネットの一員として通常地区ガバナーから任命を受けますが、選挙で選ぶ地区もあります。

・**ガバナー協議会:**ライオンズクラブ国際会則に基づき、複合地区内のガバナーはガバナー協議会を構成します。協議会には前地区ガバナーを1人以上加えることができますが、その総数が地区ガバナー総数の半数を超えることはありません。メンバーはそれぞれ、協議会の議決を要する各事項について1票の投票権を持ちます。協議会には国際協会の現/元国際会長、国際副会長、現/元国際理事も顧問として加えることができますが、投票権はありません。

・**グローバル・アクション・チーム:**グローバル・アクション・チームは、ライオンズのネットワーク全体をクラブのために活用しようとするものです。チームワークが重要であり、グローバル指導力育成チーム、グローバル会員増強チーム、グローバル奉仕チームが全体としてクラブを支援するという体制です。ボトムアップの総合的アプローチを取ることで、クラブのあらゆる側面の活性化が可能となります。

・**地区グローバル・アクション・チーム・ファシリテーター(地区ガバナー):**地区のグローバル指導力育成チーム、グローバル会員増強チーム、グローバル奉仕チームのコーディネーターが協力し、熟練したリーダーの育成、会員増強、地区の人道奉仕拡大への計画を立てて遂行するよう取り計らいます。

・**地区グローバル会員増強チーム(GMT)コーディネーター:**地区が力強く安定的に会員増強に取り組むよう、推進力としての役割を果たします。

・**地区グローバル指導力育成チーム(GLT)コーディネーター:**地区が力強く安定的に優れたリーダーの育成と意欲喚起に取り組むよう、推進力としての役割を果たします。

・**地区グローバル奉仕チーム(GST)コーディネーター:**能力強化のリソースをリジョン、ゾーン、クラブの奉仕委員長に提供することで、ライオンズが各地域社会の優先的なニーズを満たし、インパクトのある奉仕を拡大して会員の体験を高められるようにします。

地区大会

時に複合地区大会の一部として開かれる年次地区大会は、地区の主要な審議機関です。地区大会の目的としては、一般的な地区業務の遂行、地区の問題への対処、決議の採択、地区ガバナーその他の地区選出役員の選挙、大会開催地の票決、セミナーの実施、地区にとって重要な行事の開催、地区内のライオンズの交流などが挙げられます。

コミュニケーション

地区や複合地区はさまざまな方法で会員に情報を伝達しています。オリエンテーションの講師が、以下のような地区の情報伝達手段について説明してくれるでしょう。ただし、これらに限定されるものではありません。

- 地区/複合地区会報
- 地区/複合地区ウェブサイト
- 地区/複合地区マガジン

参考資料：

- 地区会則及び付則 (LA-4)
- 複合地区会則及び付則 (LA-5)
- 地区名簿
- 地区/複合地区会報や地区/複合地区マガジンの見本

ライオンズクラブ国際協会 (LCI)

歴史

ライオンズクラブ国際協会の栄えある歴史は、今日ライオンズクラブが行っているほぼあらゆる活動の基礎となっています。慎ましい協会の誕生から視力保護の取り組みへの誓いに至るまで、私たちの人道奉仕のすべてには確固とした土台があります。ライオンズの歴史を知り理解することで、全体像を把握し、地域奉仕への決意をますます固くすることができるでしょう。

1917年以来、ライオンズは人々を援助してきました。この年、シカゴの実業家メルビン・ジョーンズは、「シカゴ・ビジネス・サークル」という自らが所属していたクラブに、職業倫理の追求という本来の目的の枠を超えるよう呼びかけました。他者への無私無欲の奉仕がより良い地域社会、ひいては万人にとってより良い世界を作ることにつながるのだと、仲間たちを説得したのです。

彼はまた、個々のクラブがネットワークを結んで協力し合えば、単独で行動する以上のことを成し遂げられる、と考えていました。ジョーンズはアメリカ国内の類似の団体を招き、米国イリノイ州シカゴで1917年6月7日に会議を開きました。ここで、ライオンズクラブ協会が誕生したのです。その年のうちに米国テキサス州ダラスで大会が開催され、会則、付則、そして道徳綱領が承認されます。結成されて間もなかったこの団体は、わずか3年後の1920年にカナダ・オンタリオ州ウィンザーにライオンズクラブを結成し、「ライオンズクラブ国際協会」となりました。

協会の奉仕への決意におそらく最大の影響を与えた出来事といえば、1925年、米国オハイオ州シダーポイントで行われた国際大会においてヘレン・ケラーがライオンズの前で行った講演でしょう。この時、彼女はライオンズに「盲人のために暗闇と闘う騎士」となるよう呼びかけました。

協会は国際協調における役割も高めていき、1945年には国際連合憲章の草案作成への協力を最初に求められた非政府組織の一つとなりました。それ以来、国連の活動を支援しています。

1957年には、ボランティア活動を通じて世界の青少年に個人的成長の機会を与えるレオ・プログラムが設けられました。

1968年になると、世界的規模、また地域で行われる大規模な人道奉仕事業に取り組むライオンズを援助すべく、ライオンズクラブ国際財団 (LCIF) が設立されます。ライオンズはLCIFを通して、各地域社会と国際社会のニーズを満たしています。

1987年、ライオンズクラブ国際協会は大規模な奉仕クラブ団体としては初めて、女性を会員として迎え入れました。



1990年には、その歴史上最も積極的な視力保護活動「視力ファースト」を開始。このプログラムは、既存の医療と切実に必要とされながらもいまだに不足している医療の格差を縮めることで、世界から予防・治療可能な失明をなくそうとするものです。

創設から100年余り経った今、ライオンズクラブ国際協会は世界の隅々まで広がり、そのビジョン、品位、「われわれは奉仕する」のモットーへの献身は、各地で歓迎され尊敬を集めています。

豆知識：初代会長として選出されたのは、米国インディアナ州エバンズビル出身のW.P.ウッズでした。

「ライオンズ」の名称の由来

1917年6月17日、メルビン・ジョーンズの招きを受けて、各団体の代表がシカゴに集まりました。その目的はただ一つ、新たに結成される組織の名前を決めることでした。メルビン・ジョーンズは、新しい組織をライオンズと名付けることを提案しました。無記名投票の結果、複数の候補の中から「ライオンズ」が選ばれました。ライオンは強さ、勇気、忠誠、活動力を象徴する、と考えられたためでした。協会の正式名称は、ライオンズクラブ国際協会（「The International Association of Lions Clubs」あるいは「Lions Clubs International」）です。

ロゴ

ライオンズの紋章（ロゴ）は、世界でもよく知られ、尊敬されているシンボルです。時代とともに変更されてきましたが、基本的なデザインは1919年にさかのぼります。金色の輪で囲まれた青地に金色の「L」の文字が置かれています。この輪の両側はライオンの横顔でかたどられ、片方は誇り高き過去を見つめ、もう片方は希望に満ちた未来に目を向けています。

クラブや会員は国際協会のウェブサイトから各種の紋章をダウンロードして利用できますが、紋章は大半の国で登録商標となっており、「ライオンズクラブ国際協会の商標に関する方針」（国際協会ウェブサイトに掲載）に従ってのみ使用されなければなりませんので、ご注意ください。

組織体制

国際執行役員である国際会長、第一副会長、第二副会長、第三副会長、前国際会長は、責任を持って方針を実施するとともに、世界中の会員を鼓舞するリーダーとしての役割を果たします。国際執行役員は就任の3年前に選出され、順次第三副会長、第二副会長、第一副会長を務めた後、会長となります。

国際理事会は国際協会の管理運営機関です。世界各地を代表する34人のメンバーが年に4回会議を開き、国際協会の方針を決定します。また、理事会は以下の業務も行います。

- ・国際協会の各種現行プログラムを監視する
- ・国際協会の国際役員および委員会を監督する
- ・国際協会のあらゆる業務、資産、資金を管理する
- ・各会計年度（7月1日～6月30日）の予算を作成および承認する

理事会メンバーは2年任期で選出され、在任中、1年目理事または2年目理事と呼ばれます。

国際役員と国際理事会は、理事会アポイントの支援を受けます。彼らは実績のある優れたライオンで、国際会長から権限を与えられて特定の委員会の委員や委員長を務め、具体的な任務を遂行します。

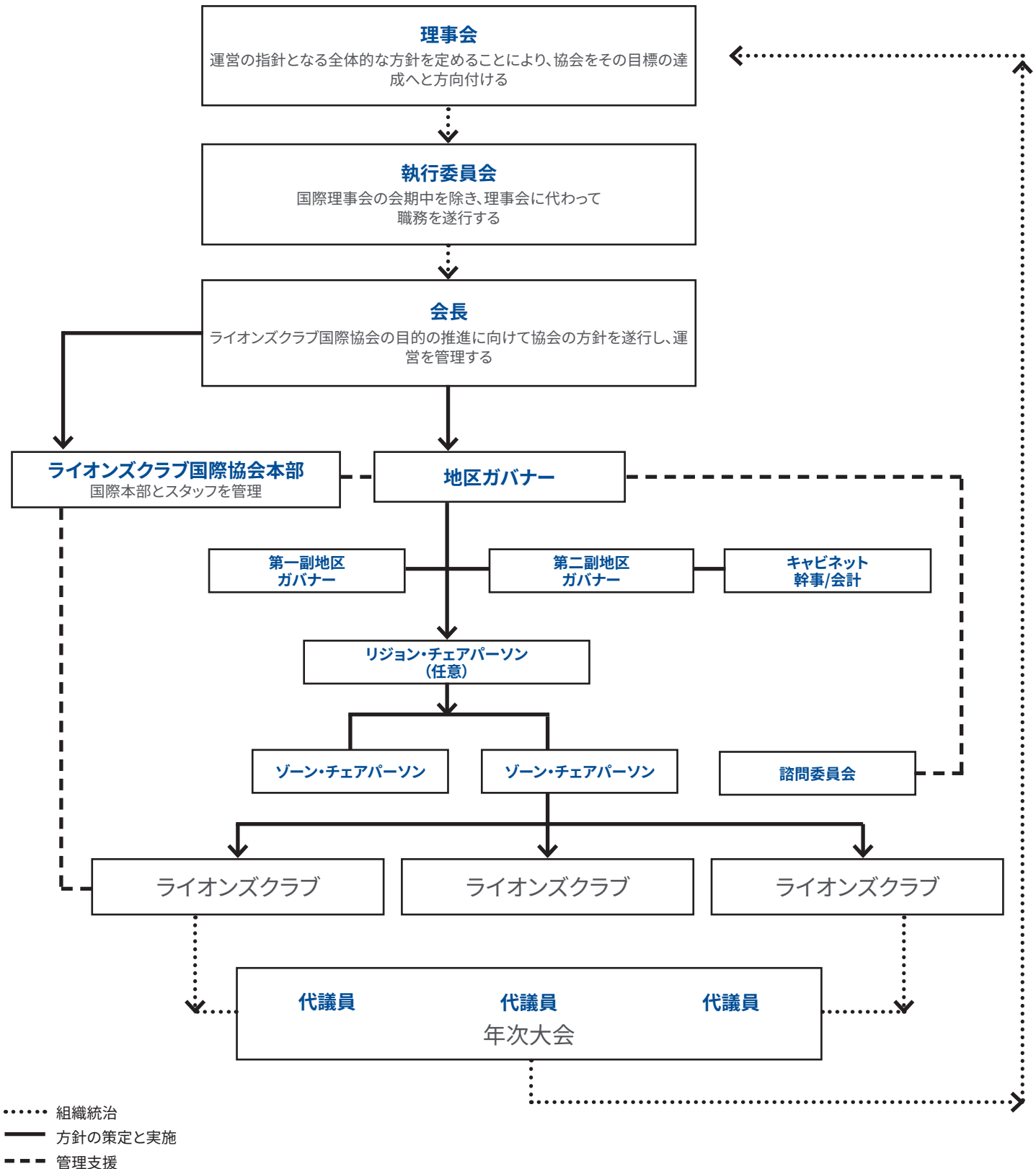
個々の会員はクラブに属しますが、各クラブは協会に属します。つまり、理事や国際役員を選出する場合や、国際会則及び付則を改定または変更する場合に、代議員を通じて必要な票を投じるのは個々のクラブである、ということです。

グッドスタンディングのすべてのライオンズクラブには、会員数に関係なく、投票のため最低1人の代議員と1人の補欠代議員を国際大会に送る資格があります。規定により25人の会員またはその過半の端数ごとに1人の代議員あるいは補欠代議員を送ることができるため、ほとんどのクラブは1票以上の投票権を持っています。代議員は、クラブの理事会によって任命されるか、会員の選挙で選ばれます。

国際大会では、代議員が翌年度（7月1日～6月30日）に任務を遂行する国際役員と国際理事を選出します。会則により、第三副会長職の候補のみが選挙を争うこととなり、他の役員は毎年、国際会長になるまで次の役職に繰り上がることとなります。前年度の国際会長も協会の役員であり、同時にライオンズクラブ国際財団理事会の理事長を務めます。



ライオンズクラブ国際協会組織図



国際会則及び付則

ライオンズクラブ国際協会では会則及び付則を設けることで、協会の運営を統制し、機能の指針となる規則を定めています。この文書に従い、標準的なクラブの付則が発行されます。

国際大会

ライオンズクラブ国際大会は、6月下旬または7月上旬に開催される協会の最も重要な行事です。毎年世界各地から何千人ものライオンズが集まり、業務、研修、祝賀、交流の1週間を過ごします。

国際大会に参加することで、恵まれない人々への献身の意を新たに、世界中のライオンズと交流し、ライオンとして全力を発揮できるよう新しいヒントやテクニックを習得し、国際役員や国際理事を選出し、役立つ情報資料を入手できます。また、クラブを改善し、ライオンとしての力を高めるために役立つ多種多様なワークショップやセミナーにも参加できます。さらに、世界中の仲間との友情が、多彩な式典や非公式の集まりによって記念され、開催都市を練り歩く華やかなパレードで強調されます。

国際本部

ライオンズクラブ国際本部は米国イリノイ州、シカゴ郊外のオークブルックにあります。そこでは事務総長率いるおよそ275人の専門スタッフが、国際役員や国際理事会と密接に連携しながら、ライオンズクラブがその奉仕の使命を地域的・世界的に推進できるよう支援しています。国際本部は協会の中心的な運営基盤であり、情報源です。

新クラブのチャーター発行、会員へのパンフレット、アクティビティ・ガイド、ニュースレター等の配布、協会のあらゆる記録の維持管理など、ライオンズに対する数々のサービスが、この本部を通じて提供されています。こうしたサービスや支援には、協会の公式言語である中国語、英語、フィンランド語、フランス語、ドイツ語、ヒンディー語、イタリア語、日本語、韓国語、ポルトガル語、簡体字中国語、スペイン語、スウェーデン語の13言語が使われています。

国際本部の運営責任は、11の部によって分担されています。すなわち、大会部、地区及びクラブ行政部、財務部、情報テクノロジー部、リーダーシップ開発部、法律部、ライオンズクラブ国際財団、マーケティング部、会員部、会員オペレーション及びサポート部、および奉仕事業部です。

国際本部は月曜日から金曜日の午前8時～午後4時30分（米国中部標準時）、ライオンズと一般の方々に業務を提供しています。

Lions Clubs International

300 West 22nd Street
Oak Brook, IL 60523-8842 USA
+1 630 571 5466
www.lionsclubs.org

ライオンズクラブ国際財団

ライオンズクラブ国際財団 (LCIF) は、ライオンズクラブ国際協会の慈善部門として1968年に設立されました。その目的は、世界的な問題に取り組み、ライオンズが各地で行う大規模な人道奉仕事業を支援することにより、国際協会の使命を新たな高みへと引き上げることです。LCIFの歴史は、インパクトの大きな事業、有意義なパートナーシップ、ライオンズの優しさ、思いやり、不断の努力に満ちています。LCIFはあなたの財団であり、継続的に支援することにより、ともに永く世界中の人々の暮らしを改善し続けることができるのです。

LCIF は日々、「人道奉仕事業をおこない地域と世界に希望をもたらすライオンズとそのパートナーの取り組みを、交付金を通じて支援する」ために取り組んでいます。

過去1世紀にわたり、ライオンズは一丸となって各地域社会のニーズを満たしてきました。この使命には強い説得力があり、不可欠なものであったからこそ、私たちは世界最大の奉仕組織に成長し、200を超える国と地域で人々を支援しているのです。私たちが世界中に残してきた足跡と草の根アプローチは、各地の課題に効果的、効率的に取り組むことを可能にしています。国際財団LCIFの資金と専門知識を含めた私たちの莫大なリソースは、世界規模で変化をもたらす力を与えてくれます。

LCIFは世界中のライオンズの奉仕に力を与える唯一の財団であり、1968年以来10億ドル余りの交付金を提供してきました。私たちはともに希望をもたらし、暮らしにインパクトを及ぼしています。過去50年にわたるその成果は以下の通りです。

- 視力ファースト・プログラムを通して数百万人の回避可能な失明を予防。このプログラムを通して910万件の白内障手術が行われ、300万人余りの眼科医その他の医療従事者が研修を受け、数百件の眼科医療施設が改善されています。
- 100カ国余りの1,700万人を超える生徒に有益な学習環境を提供。
- 今日までに4,600件余りの災害援助交付金を提供し、自然災害の被災地の緊急ニーズと長期的なニーズに対応。

- 1億人を超える児童の予防接種を支援し、はしかによる世界の死亡者数を史上最低レベルに抑えるために貢献。
- 病気を患う人々、家を失った人々、身体の不自由な人々のニーズに対応。

私たちは今も誇りを持って、視力保護、青少年支援、災害援助、人道支援の分野で奉仕を続けています。のみならず、グローバル重点分野が糖尿病、食料支援、小児がん、環境保全に拡大されたことにより、LCIFはこうした分野でも人道支援を強化しています。さらには、ライオンズの奉仕に力を与える革新的な機会を提供することにより、私たちの奉仕とインパクトを拡大していきます。その達成を可能にするのが、「キャンペーン100:LCIF 奉仕に力を」です。3億ドルの獲得を目指すこの包括的なキャンペーンは2018年7月に始まりました。キャンペーンの期間は3年ですが、そのインパクトは数世代にわたって続くことになるでしょう。キャンペーン100は、私たちが数億人に奉仕すること、そしてあなたの奉仕に力を与えることを可能にしてくれます。

LCIFの詳細については、lcif.orgをご覧ください。



指導力育成

ライオンズクラブ国際協会は、現在と未来のライオンリーダーに幅広い研修と成長の機会を提供しています。こうしたプログラムを推進しているのはグローバル指導力育成チーム (GLT) であり、その責任はクラブの健康を増進し、会員の満足度を高め、ひいては各地域社会で必要とされる奉仕を提供する私たちの能力を高めることです。

指導力育成の基本的な機会としては、以下が挙げられます。

- **初級 (旧: 芽生える) ライオンズ・リーダーシップ研究会**は、ライオンズのスキルを養い、クラブレベルのリーダーとしての責任に備えさせます。
- **上級ライオンズ・リーダーシップ研究会**は、ライオンズのスキルを磨き、地区レベルのリーダーへの就任に備えさせます。
- **講師育成研究会**は、ライオンズ講師の指導スキルを高めます。
- **地方ライオンズ・リーダーシップ研究会**は、複合地区および単一地区レベルでのライオンズ・リーダーシップ研究会を支援するため、カリキュラムと資金を提供するものです。
- **地区ガバナーエレクト・セミナー**は、それぞれの地区で主要リーダーとなる次期地区ガバナーを、その任務に備えさせる対話型の多文化セミナーです。
- **複合地区指導力育成資金援助プログラム**は、複合地区レベルで行われる第一および第二副地区ガバナー研修を支援するため、資金を提供するものです。
- **地区GLT資金援助プログラム**は、クラブを支援する具体的で重要な研修・育成プログラムの実施に役立てられるよう、限られた資金を提供するものです。
- **ウェビナー**は、参加者のグループがインターネットを利用して行う対話型のオンライン研修セッションです。世界各地のライオンズがさまざまなトピックについて学び、意見を交換する場となります。
- **ライオンズ学習センター**は、双方向性オンラインコースを通じて、ライオンズに関する基本的な知識とリーダーシップ・スキルを高める機会を提供します。コースを受講するには、国際協会ウェブサイトで「ライオンズ学習センター」を検索してください。
- **ライオンズ公認講師プログラム**は、地域研修、地区ガバナーエレクト (DGE) セミナー、その他の研修関連行事で講師を務める機会を、ライオンズに提供するものです。

世界中のライオンズが利用できる国際協会の研修・育成ツールやリソースは、ウェブサイトの「リソースセンター」で入手できます。あらゆるレベルで活用できるよう、プログラム情報、研究会の申込書、オンライン研修コース、ウェビナー登録情報、役職別研修パッケージなどが用意され、ライオンズが個人的に成長し、指導力を身につける機会を提供しています。学習は生涯続くプロセスです。ライオンズクラブ国際協会は、継続的な研修はあらゆるリーダーに利益をもたらすと信じています。

奉仕事業

ライオンズは常に最大のニーズがあるところで奉仕しようとするため、私たちの活動は地域社会のニーズと同様に多種多様です。そうした活動を推進しているのはグローバル奉仕チーム(GST)であり、その責任は奉仕のストーリーを集めて伝えることで、リーダーに行動する力を与えることです。人類にとって大きな課題となっている5つの分野のニーズを満たすため、ライオンズは結束して取り組んでいます。これらのグローバル重点分野は以下の通りです。

- **糖尿病:**ライオンズは世界中の多様な地域社会に奉仕し、糖尿病の流行を抑えるとともに、糖尿病と診断された人々の暮らしを充実したものにしようとしています。プログラムとしては、糖尿病教育のためのSTRIDES、糖尿病キッズキャンプ、2型糖尿病検査、糖尿病支援グループ、糖尿病予防のための健康的な食事などが挙げられます。
- **視力保護:**ライオンズには、目の不自由な人々に奉仕してきた長い歴史があります。地域視力検査の実施、ライオンズ・アイバンクを支援することによる健康な眼組織へのアクセス拡大、視覚障害者に対するその他の不可欠なサービスの提供によって、今後もこの使命を果たし続けていきます。
- **食料支援:**世界中のライオンズは、すべての地域住民が健康的で栄養のある食品を入手できるよう、一丸となって取り組んでいます。飢えを和らげるための事業としては、フードドライブや食事の提供などが挙げられます。
- **環境保全:**ライオンズは環境奉仕事業を通じて、地域住民とその環境の結び付きを強化しています。事業としては、植樹、海岸清掃、水・衛生事業、その他が挙げられます。
- **小児がん:**世界各地のライオンズは、小児がん患者に希望を与え、彼らが病気を克服し健康に暮らせるよう支援しています。事業としては、支援グループの組織や、保護者・家族・生存者を参加させる行事などが挙げられます。

上記のグローバル重点分野の他に、ライオンズは**ユースキャンプ及び交換プログラム**など、世界の人々の間に相互理解の精神をつちかい発展させる事業にも取り組んでいます。

あなたのクラブでも、地域の具体的なニーズを満たすため、独自の事業に加えて上記の事業のいずれかを行っていたり、参加を予定しているのではないのでしょうか。あなたにもきっと、奉仕への意欲をかき立てる分野が見つかるでしょう。そして、その方向にエネルギーを注ぎたいと思うようになるはずです。

「奉仕ツールキット」には、ライオンズがインパクトの強化に向けてクラブを評価し、態勢を整え、活性化するために役立つリソースが含まれています。このツールキットの目的は、奉仕のビジョンを拡大するための第一歩として、クラブに役立てていただくことです。

クラブおよび地域社会奉仕ニーズ調査は、クラブがその特有の強みを活かして各地域社会のニーズに対応するために役立ちます。

現地パートナーシップの開拓は、クラブが同じ目的を持った組織と提携するために役立ちます。

資金獲得ガイドは、クラブが資金獲得活動を企画するために役立ちます。

奉仕事業プランナーは新しいツールで、クラブがグローバル重点分野での奉仕を開始または継続するために役立ちます。各プランナーには、事業の概要と、作業・ボランティア・予算・インパクトの立案に役立つワークシートが含まれています。

MyLionのアクティビティ報告機能は、ライオンズが地域社会奉仕によって世界にもたらしているインパクトを測定する重要な手段です。報告は、クラブが奉仕事業を計画し、他者と情報を共有し、自分たちのインパクトを伝えるための手段です。この報告システムによって、クラブは以下のことができるようになります。

- 各アクティビティについて説明し、写真をアップロードする。
- 事業のアイデアを検索する。
- 他のクラブとアクティビティ情報を分かち合う。
- 奉仕目標を設定し、その達成への進捗度を追跡する。
- 累積的なインパクトを把握する

会員増強

クラブの奉仕事業を支援することと同様に重要なのが、クラブの会員増強に参加することです。新会員をクラブに勧誘することは、恵まれない人々に奉仕し、地域で行える新たな奉仕事業を見つけてくれる意欲的な会員が、確実にクラブに入会し続けるようにする上で重要です。

優れた会員増強プログラムが数多く設けられており、こうした重要な会員増強活動を促し、会員の質を高めるために役立っています。以下はその一例です。

- **家族会員プログラム**は、家族会員に対する特別な会費制度を提供することにより、家族ぐるみのボランティア活動を奨励するものです。カブ・プログラムなど、子どもたちをクラブの活動に参加させるプログラムもあります。
- **学生会員プログラム**は、学生に特別な会費割引を提供することにより、キャンパスを基盤とするクラブや従来型クラブへの入会を学生に呼びかけ、彼らの活力をライオンズに取り込もうとするものです。
- **レオ/ライオン移籍プログラム**は、会費割引やレオとしての奉仕歴の加算といった特典を提供することにより、有資格の元レオ会員がライオンズに移行しやすくするものです。
- **ライオンズ世界入会デー**はライオンズにとって、新会員を歓迎し、会員増強を奨励し、人々の認識を高める機会となります。毎年4月、100を超える地区がこの日を祝い、ライオンズの力と重要性を高めています。
- **レオクラブ・プログラム**：ライオンズクラブのスポンサーを受けて活動するレオクラブは、青少年が地域で、そして世界で他者に奉仕する機会を提供します。レオクラブは、学校または地域を基盤として活動することができます。活動としては、会議の開催、地域社会奉仕事業の企画・実施、交流行事などが挙げられます。レオのモットー「指導力 (Leadership)、経験 (Experience)、機会 (Opportunity)」は、会員が力を合わせて人々のニーズに対応することで実現されます。青少年はレオの活動や事業に参加することで指導力、組織力、社会性を養い、将来に備えることができます。レオは奉仕を通じて新たな課題に直面し、責任を負い、成長していきます。世界145カ国余りの国々に、7,000のレオクラブと約150,000人のレオが存在します。

会員増強と同様に、新ライオンズクラブの結成も、名高いライオンズの献身と奉仕を新たな地域やクラブの少ない地域にもたらすために役立ちます。地域に根ざしたクラブはライオンズの伝統ですが、その形式が必ずしもすべてに通用するとは限りません。そこで、ライオンズクラブ国際協会は以下のように、クラブ形式の選択肢をいくつか用意しています。

- **従来型ライオンズクラブ**は、地域社会を大切に思い、そのニーズに何らかの形で対応したいと願う人々を集める絶好の方法であり、場所を問わず結成することができます。
- **クラブ支部**の形を取れば、少人数のグループで地域社会奉仕に取り組めます。その会員は「親」クラブに所属していますが、独自の奉仕事業を行ったり、支部会員が参加しやすい時間や形式で別個に例会を設けることができます。
- **キャンパス・ライオンズクラブ**は、大学の学生、経営者、教員、卒業生、その他地域社会の改善に関心を持つ人々のためのクラブです。会員は大学を取り巻く地域社会に奉仕しながら、価値ある指導力や組織力を身につけていきます。
- **レオ・ライオンズクラブ**は、30歳までのレオとその同年代の仲間のチャーター費/入会費を免除し、国際会費を半額にすることで、対象年齢の上限に達するレオがライオンズに移行しやすくするものです。
- **ライオネス・ライオンズクラブ**は、元ライオネスの輝かしい実績を尊重し、たたえつつ、ライオネス・ブリッジ・プログラムを通してライオンズ会員としての恩恵を享受できるようにするものです。

スペシャルティクラブとスペシャルティクラブ支部は、共通の関心や同様の経歴によってライオンズを結び付けます。この形式のクラブは、すでに定期的に集まっていて、関係の出来上がっているグループが地域社会に奉仕することを可能にします。

クラブがその会員の特性と奉仕分野を独自に設定すれば、新しい会員を呼び込み、奉仕のインパクトを高める機会が広がります。ボランティアが奉仕の「拠点」を探している時には、興味のあること、情熱を傾けられることに、自然に目が行くものです。クラブの専門分野をPRすれば、広く入会を呼びかけることができるでしょう。

スペシャルティクラブのカテゴリーとしては、ライオンズのグローバル重点分野などの奉仕分野、ライフステージや経歴（学生・退職者、職業・教育など）、関心（スポーツ、趣味、文化など）、他の組織（スペシャルオリンピックス選手を支援するチャンピオンズ・ライオンズクラブなど）とのパートナーシップが挙げられます。

コミュニケーション

国際協会は、会員とさまざまな形でコミュニケーションをとっています。重要な最新情報に加えて以下の通信手段も、他のライオンズクラブの活動について知り、世界中の仲間とつながるために役立つでしょう。

- **ライオン誌**：ライオンズクラブ国際協会の公式マガジン「ライオン誌」は1918年11月に創刊されました。21の言語で年に10回発行され、国際会費の一部を購読料として、会員には毎回1部が届けられます。世界各地のライオンズやクラブの特に優れた事業が紹介され、国際会長がメッセージを発信し、地域社会に対するクラブや会員のインパクトを取り上げた感動的な記事なども掲載されます。隅々まで目を通し、家族や友人にも読んでもらいましょう。読み終わったら、事務所や職場の待合室に置くとよいでしょう。
- **Eメール**：国際協会は、国際会長の月例メッセージ、新会員の順応を助ける特別なEメール、その他の役立つ情報を定期的にEメールで会員に届けています。こうした重要なEメールを受け取ることができるよう、クラブ幹事を通じて、あなたの最新のEメールアドレスが確実に国際本部に登録されるようにしてください。
- **ウェブサイト**：国際協会の公式ウェブサイト、www.lionsclubs.orgには、協会とそのプログラムに関する情報が満載されています。ダウンロードできる資料、クラブ用品のオンラインストア、クラブ名簿、オンライン報告フォームなども用意されています。さらに、さまざまなニュースレターやデジタル版ライオン誌も閲覧でき、掲示板やオンライン研修コースなども利用できます。頻繁にチェックし、最新のニュースや情報を把握しておくことをお勧めします。
- **ソーシャルネットワーキングサイト (SNS)**：国際本部は、SNSを使って日々の最新情報を発信しています。フェイスブックで「いいね!」をお願いします。ツイッターもフォローして、重要なお知らせ、ブログへのリンク、写真やビデオなどをチェックしてください。また、ユーチューブのチャンネルを購読したり、フリッカーで世界中のライオンズの写真を見ることができます。

参考資料：

- ライオンズの歴史 (PR-800)
- ライオン誌
- ライオンズクラブ国際会則及び付則 (LA-1)

ライオンズIQテスト

1. クラブの結成年はいつですか？ _____
2. クラブ会長は誰ですか？ _____
3. クラブ例会はいつ、どこで開かれますか？ _____
4. クラブで行っている奉仕事業を3つ挙げてください。 _____

5. クラブが所属する地区はどこですか？ _____
6. 地区ガバナーは誰ですか？ _____
7. ライオンズクラブ国際協会の創立者は誰ですか？ _____
8. ライオンズクラブ国際協会はどこで始まりましたか？ _____
9. ライオンズクラブ国際協会の創立年はいつですか？ _____
10. ライオンズクラブ国際協会のモットーは何ですか？ _____
11. ヘレン・ケラーは、ライオンズに何になるよう呼びかけましたか？ _____
12. 世界中のライオンズクラブの主要奉仕事業といえば何ですか？ _____
13. LCIFとは何の略称ですか？ _____
14. 現在の国際会長は誰ですか？ _____
15. 国際本部はどこにありますか？ _____

ライオンズIQテスト 答え

- 1.クラブの結成年はいつですか？ _____
- 2.クラブ会長は誰ですか？ _____
- 3.クラブ例会はいつ、どこで開かれますか？ _____
- 4.クラブで行っている奉仕事業を3つ挙げてください。 _____

- 5.クラブが所属する地区はどこですか？ _____
- 6.地区ガバナーは誰ですか？ _____
- 7.ライオンズクラブ国際協会の創立者は誰ですか？メルビン・ジョーンズ _____
- 8.ライオンズクラブ国際協会はどこで始まりましたか？米国イリノイ州シカゴ _____
- 9.ライオンズクラブ国際協会の創立年はいつですか？1917年 _____
- 10.ライオンズクラブ国際協会のモットーは何ですか？「われわれは奉仕する」 _____
- 11.ヘレン・ケラーは、ライオンズに何になるよう呼びかけましたか？盲人の騎士 _____
- 12.世界中のライオンズクラブの主要奉仕事業といえば何ですか？視力保護 (失明予防) _____
- 13.LCIFとは何の略称ですか？ _____ ライオンズクラブ国際財団 _____
- 14.現在の国際会長は誰ですか？ _____
- 15.国際本部はどこにありますか？米国イリノイ州オークブルック _____

オリエンテーション・チェックリスト

クラブに関する知識

- ☐ 歴史
- ☐ 組織体制
- ☐ 伝統
- ☐ 選挙
- ☐ アワード
- ☐ 奉仕活動と資金獲得活動
- ☐ 会員
- ☐ 例会
- ☐ 会費
- ☐ 予算
- ☐ コミュニケーション

地区および複合地区に関する知識

- ☐ 組織体制
- ☐ 大会
- ☐ コミュニケーション

ライオンズクラブ国際協会に関する知識

- ☐ ライオンズとは
- ☐ 歴史
- ☐ 「ライオンズ」の名称の由来
- ☐ ロゴ
- ☐ 組織体制
- ☐ 国際会則及び付則
- ☐ 国際大会
- ☐ 国際本部
- ☐ ライオンズクラブ国際財団 (LCIF)
- ☐ 指導力育成
- ☐ 奉仕事業
- ☐ 会員増強
- ☐ コミュニケーション

メモ:



Lions Clubs International

会員部

Lions Clubs International

300 W 22ND ST

Oak Brook IL 60523-8842 USA

lionsclubs.org

Eメール：membership@lionsclubs.org

電話：630.468.3831